

タイトル『涼宮ハルヒの憂鬱』

著者：谷川 流

出版社：角川スニーカー文庫

涼宮ハルヒの憂鬱

「ただの人間に興味ありません。この中に
宇宙人、未来人、超能力者がいたら、
私のところに来なさい。以上。」

平凡な高校生キヨンは、入学早々突飛な
挨拶をした美女、涼宮ハルヒに好奇心
を抱き、会話をするようになる。ハルヒは自分の
求める日常を得られないことに不満を抱いていた
が、キヨンのとある発言で新しい部活を作ることを思い
つく。ハルヒはキヨンを引きつれて文芸部を乗り取り、
「世界を大いに盛り上げるための涼宮ハルヒの団」
略して「SOS団」を立ち上げる。唯一の文芸部員の長門有希、
萌え担当の上級生朝比奈みくる、5月という中途半端な
時期に転校してきた古泉一樹を仲間に加える。
ハルヒに振り回されるキヨンの日常が始まっていく。

投稿日 年 月 日

ペンネーム（本名は書かないでね！）

馬刺し

年齢

12

仙台市

図書館 YAコーナ